

第 87 回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 24 年 4 月 21 日（日） 13 時 30 分～15 時 00 分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7 名  
出席委員の氏名 児玉 昭義 木村 敏彦 堂園 孝美  
中島 和晃 大橋 民男  
欠席委員の氏名 島田 貴司 小島 隆雄  
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸
4. 議題
  1. 番組編成に関して
  2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容  
議 長：須藤 一郎、出欠席者の確認。  
委 員 長 児玉 昭義、本日の審議事項の発議を提案して会議に入った。  
会社側委員：由比ガ浜から長谷へのスタジオ移転は昨日無事に終了しました。事務所関係の機能は移転の進行中ですが今月（4 月）末までに完了する予定です。  
委 員：旧消防出張所の 3 階ですから災害にも強いと思が、外からは見えにくい場所なのでサテライトスタジオなどの有効利用を考えるべきだと思う。  
会社側委員：JCBA のインターネットサイマル放送が 5 月から開始されることになりましたので当局もエントリーしております。ストリーミングの機材と自主制作番組 100% への対応が済み次第開始する予定です。  
委 員：難聴地区対策の補完として有効だと思うが、電波による放送が主役なので中継システムなどの対応をも考慮すべきである。  
会社側委員：難聴地区対策は難しい課題ですが鋭意可能性を探っていききたい。  
委 員：災害対策の面からも重要な課題である。  
会社側委員：送信アンテナ直前の樹木剪定は近日中に実行できると考えている。  
委 員：可能な対策は早急に行うべき。  
会社側委員：鋭意努力します。  
委 員 長：本日は有り難うございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日  
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し  
以 上